

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	総合実習 2	
科目基礎情報					
開設学科	Webクリエイター科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実習		
教科書/教材	必要に応じてレジュメ・資料を配布する。				
担当教員情報					
担当教員	藤田 祐子	実務経験の有無・職種	有・広報担当		
学習目的					
魅力的なWebコンテンツを制作するうえで、昨今は動画の存在は無視できない。本授業では、自分の考えやアイデアを動画というメディアを使って表現できるようになることが目的である。特に、他者とアイデアを出し合い、話し合いながら作品を完成していくプロセスを動画制作を通して学ぶことも大きなねらいである。					
到達目標					
動画を撮影するにあたって、機材やアプリケーションをストレスなく操作できるようになること。時間を扱う動画メディアにしかない表現を獲得し、他者に驚きや楽しさを感じさせるような作品を制作すること。アイデアを実現する手段として、絵コンテが書けるようになること。これらが目標である。					
教育方法等					
授業概要	各学習項目のはじめに参考作品を鑑賞し、そこで使用されている技法についての講義を行う。それらを踏まえて、小さな課題に取り組む。各課題は、グループでアイデアを出し合い、撮影・編集に関する打ち合わせをして作品制作に取り組む。制作にあたり、絵コンテなどは必ず担当指導教員に確認を仰ぎ、情報を整理していく。各課題完成後はプレゼンテーションを通じて、他者の作品を鑑賞する。				
注意点	より良い制作を行うために、制作物へ表現方法のリサーチの重点性を求める。授業の出席だけでなく、各自授業外での制作を行い、制作完成への努力を重視する。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出と評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題	70%	提出課題を総合的に評価する		
	成果発表	10%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	オリエンテーション	過去の学生作品を閲覧し、コンテンツ制作に関するイメージを掴む。			
2回	トリック撮影	現実にはありえない世界を、トリック撮影によって制作することができる			
3回	スライドショー（起承転結）	撮影した写真を、ストーリー性のあるスライドショーとして見せることができる。			
4回	タイムラプスで驚きの動画(1)ストーリーを作る	微速度撮影を使った動画を制作する。効果的なアイデアを出し合うことができる。			
5回	タイムラプスで驚きの動画(2)撮影する	アイデアを基に絵コンテを起し、グループで撮影に取り組むことができる。			
6回	タイムラプスで驚きの動画(3)編集と発表	撮影したデータを編集し、作品として他者に発表することができる。			
7回	スローモーション撮影(1)	スローモーション撮影を効果的に使ったアイデアを出すことができる。			
8回	スローモーション撮影(2)	スローモーションによる撮影を行うことができる。			
9回	スローモーション撮影(3)	スローモーション撮影による動画データを編集し、作品にすることができる。			
10回	リバーズ(逆再生)の撮影(1)	逆再生を効果的に使ったアイデアを出すことができる。			
11回	リバーズ(逆再生)の撮影(2)	逆再生による撮影を行うことができる。			
12回	リバーズ(逆再生)の撮影(3)	逆再生撮影による動画データを編集し、作品にすることができる。			
13回	最終課題 企画	これまでの動画表現を踏まえ、テーマにあった動画の企画・及び絵コンテが作成できる。			
14回	最終課題 撮影・編集	自身の絵コンテに沿った撮影と編集ができる。			
15回	最終課題 発表	制作した作品を発表する。他者の作品を鑑賞する。			